

夏体験ボランティア

を知っていますか？

みなさんの夏休みの思い出といえば、何がありますか。花火？ キャンプ？ テレビ？ 漫画？
いや、今年の夏こそみんなと違う、ひと味もふた味も違う夏休みを過ごしたい！ と思っているあなた！

めぐろボランティア・区民活動センターでは、目黒区内在住・在学の学生を対象として、夏休み期間中のボランティア活動体験を実施しています。高齢・障害・児童・環境・国際・ミックスのコースから好きな活動を選んで体験します。あなたの時間をほんの少しだけ誰かのために使ってみませんか？ 普段の生活の中では得られない体験が、あなたを待っています！ さあ、今年はあなたの出番！



2013年に、「夏体験ボランティア」に参加した高校生のコメントを紹介しします！



子どもたちが作品を作って喜ぶ姿を見て嬉しくなりました。

みうら こゆき
三浦 小幸さん（高校1年生）

活動先：緑が丘児童館

Q どんな体験をしましたか？

草のキーホルダーやエコハット作り、人生ゲームなどで子どもたちと遊びました。

Q 印象に残ったことは？

キーホルダーを作り終えた子に、「ありがとう」と言ってもらえたこと。子どもたちから、遊びに誘ってもらえたことです。

Q 体験してみて良かったことは？

キーホルダーを作り終えて喜んで帰る子どもたちを見て、私も嬉しくなり、やってよかったなあと思いました。



「働く」という大変さ・喜びを学びました。

うちだ きなり
土田 喜也さん（高校1年生）

活動先：緑が丘児童館

Q どんな体験をしましたか？

工作のお手伝いをしたり、子どもたちとゲームなどをして遊びました。

Q 印象に残ったことは？

1日に150人近くの子どもの草のキーホルダーを作ったことです。大変でしたが、子どもたちの完成した時の笑顔や、「見て！ できたよ！」と見せてくれる時の顔が、とても嬉しかったです。

Q 体験してみて良かったことは？

普段、こんなに多くの子どものことに関わったことがないので、とても新鮮でした。ボランティアを通して「働く」という大変さを学び、できた時・やり通した時の喜びを実感することができました。



普段は低学年の子どもたちと接する機会がないので、とても楽しかったです。



OKD さん（高校2年生）

活動先：中目黒住区センター児童館

Q どんな体験をしましたか？

学童保育の子どもたちと、一日一緒に過ごしました。

Q 印象に残ったことは？

みんな仲が良くて、お昼寝の時間もなかなか寝ないことに驚きました。

Q 体験してみて良かったことは？

子どもたちがすぐくっついてくれて、来てよかったと思いました。普段、低学年の子どもたちと接する機会がないので、とても楽しかったです。

●ボランティアセンターとは？

ボランティア活動の相談や情報の提供、講座・研修の開催、ボランティアグループ等への支援、車いすの貸出、福祉機器リサイクルなどさまざまな仕事を行っています。また、地域のボランティアと一緒に車いす・点字・手話体験などの福祉体験学習も行っています。（学校で会ったことあるかな？）

あなたの「何かしたい！」という思いを形にするためのお手伝いをする場所です。私たちと一緒に「はじめての」一歩を踏み出しましょう！

次号「めぐろ」第7号の制作にあたり、編集員を募集します。
カメラで写真を撮るのが好き、有名な本にインタビューしてみたい、素敵な雑誌を自分の手で作ってみたい！そんな中高生の仲間を募集しています。

編集員各自の本格的な名刺も作りまします。取材だけでなく、自分で誌面のデザインを描いたり、もちろん原稿も書きます。編集会議は編集長を中心に、明るく仲良くやっています。やってみたいと思ったら、まず「めぐろ」の児童館へ行って職員さんに言って下さい。

副編集長・西山貴美子



9月29日（日）の団体取材では、青木区長にお会いしました。



めぐろっち

「めぐろ」編集員募集中！